豊田工業高等専門学校	開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	英語講読ⅢA

科目基礎情報

科目番号	03127	科目区分	一般 / 選択必修（英）
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	機械工学科	対象学年	3
開設期	前期	週時間数	2
教科書/教材	「MY WAY English Communication Ⅲ」（三省堂）　「MY WAY English Communication Ⅲ　Workbook Standard」（三省堂）		
担当教員	遠藤 颯馬		

到達目標

(ア)語・句・文における基本的な強勢や、文における基本的なイントネーション・区切りを正しく理解し、音読することができる。
(イ)様々なリーディングスキルを身に付け、英文を読解することができる。
(ウ)自分の意見や感想を基本的な表現を用いて、英語でコミュニケーションを図ろうとすることができる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安
評価項目(ア)	語・句・文における基本的な強勢や、文における基本的なイントネーション・区切りを正しく理解し、音読することができる。	語・句・文における基本的な強勢や、文における基本的なイントネーション・区切りを正しく理解し、教員の助言を参考にしながら音読することができる。	語・句・文における基本的な強勢や、文における基本的なイントネーション・区切りを正しく理解し、音読することができない。
評価項目(イ)	様々なリーディングスキルを身に付け、英文を読解することができる。	様々なリーディングスキルを身に付け、教員の助言を参考に英文を読解することができる。	様々なリーディングスキルを身に付け、英文を読解することができない。
評価項目(ウ)	自分の意見や感想を基本的な表現を用いて、英語でコミュニケーションを図ろうとすることができる。	自分の意見や感想を基本的な表現を用いて、教員の助言を参考に英語でコミュニケーションを図ろうとすることができる。	自分の意見や感想を基本的な表現を用いて、英語でコミュニケーションを図ろうとすることができない。

学科の到達目標項目との関係

本校教育目標 ④ コミュニケーション能力

教育方法等

概要	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、様々なリーディングスキルを身に付けるとともに、教科書の本文を学びながら情報や考えなどを適切に理解し、概要や要点をとらえることのできる読解力を養う。また、日常生活や身近な話題に関して、学んだことや経験したことに基づき、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話し、まとまりのある文章を書いたりすることを通じて、英語運用能力を身に付けることを目標とする。
授業の進め方・方法	教科書の内容理解を行った上で、内容に関連したコミュニケーション活動を行うことによって、総合的な英語能力の向上を図る。
注意点	英和辞典（紙または電子辞書）を持参すること。

選択必修の種別・旧カリ科目名

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	オリエンテーション Lesson 1 Narrow Boats in Britain	授業内容の英文の読解ができる。
		2週	Lesson 1 Narrow Boats in Britain Reading Skill 1	授業内容の英文の読解ができる。 主語と動詞を意識して英文を読むことができる。
		3週	Lesson 2 A Mayor of Machu Picchu Village	授業内容の英文の読解ができる。
		4週	Lesson 2 A Mayor of Machu Picchu Village Reading Skill 2	授業内容の英文の読解ができる。 フレーズリーディングができる。
		5週	Lesson 3 iPS Cells	授業内容の英文の読解ができる。
		6週	Lesson 3 iPS Cells Reading Skill 3	授業内容の英文の読解ができる。 代名詞に意識して英文を読むことができる。
		7週	Lesson 4 Roman Baths	授業内容の英文の読解ができる。
		8週	Lesson 4 Roman Baths Reading Skill 4	授業内容の英文の読解ができる。 未知語の推測をしながら、英文を読むことができる。
	2ndQ	9週	Lesson 5 Artificial Intelligence	授業内容の英文の読解ができる。
		10週	Lesson 5 Artificial Intelligence Reading Skill 5	授業内容の英文の読解ができる。 パラグラフ構成を意識しながら、英文を読むことができる。
		11週	Lesson 6 Digital Books vs. Printed Books	授業内容の英文の読解ができる。
		12週	Lesson 6 Digital Books vs. Printed Books Reading Skill 6	授業内容の英文の読解ができる。 ディスコースマーカーを意識しながら、英文を読むことができる。
		13週	Lesson 7 Buckwheat around the World	授業内容の英文の読解ができる。
		14週	Lesson 7 Buckwheat around the World Reading Skill 7	授業内容の英文の読解ができる。 ディスコースマーカーを意識しながら、英文を読むことができる。
		15週	授業のまとめ	これまでに読んだ英文に関する語彙、語法、内容が理解できる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3	前15
				英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3	前2,前4,前6,前13
				英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	3	前2,前4,前6,前7,前13,前15
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3	前1,前3,前5,前11,前12
				関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	3	前2,前4,前6,前13
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3	前5,前8,前13,前15
				実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3	前9,前10
	工学基礎	グローバリゼーション・異文化多文化理解	グローバリゼーション・異文化多文化理解	それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識している。	3	前1,前3,前5,前11,前12,前15
				様々な国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事項について説明できる。	3	前1,前3,前5,前11,前12,前15
				異文化の事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できる。	3	前1,前3,前5,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前15
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	前1,前3,前5,前11,前12,前15

評価割合

	中間試験	定期試験	課題	合計
総合評価割合	30	50	20	100
基礎的能力	30	50	20	100